

今年1年間 大変ありがとうございました

とうとう令和4年度も終わります。コロナ感染症による休校も経験しましたが、修学旅行や集団宿泊の泊まりがけ行事も実施でき、学習発表会も形式を工夫して久しぶりに開催しました。年度末にかけてはコロナ感染者も減少し、マスク着用等のルールも見直されつつあります。来年度は、さらに当たり前の日常を取り戻せるようになる事を期待しています。

今年も四小の子どもたちは、いろいろな場面で輝いてくれました。「表現する力」「つながる力」「やりとげる力」を、1年前より伸ばしてくれた子どもたち。令和4年度は終わりになりますが、来年度も四小の子どもたちがますます輝くような学校づくりに努めていきます。保護者の皆様、地域の皆様、たくさんの支援をいただき、ありがとうございました。また、今後ともよろしくお願いいたします。

修了式は 全校児童が大変落ち着いた立派な態度でした

3月23日（木）に、修了式を行いました。入場時から静かにできて、式の間中、よく顔を上げて話を聴く姿がありました。子どもたちの成長を実感したひとときでした。



まず学年代表児童が今年の振り返りと来年度への抱負を発表しました。学年に



応じた内容で、大変聞き応えがありました。次に各学年代表に修了証を手渡した後、校長からの話をしました。

修了とは各学年の学習をきちんと積み重ねたということで、全員が一つ進級すること。挨拶や靴のかかと揃えなど、以前より上手になってきたこと。聴く態度もよくなってきたこと。春休みは、命を大切にしてお過ごし、蝶がさなぎになり羽化するように成長して次の学年を迎えてほしいこと。などを話しました。

さらに、生徒指導担当から春休み中の無事故に向けて、命を守るために大切な事を具体的に話しました。

子どもたちは式の間中、よく顔を話者に向けて、静かに聴く姿を維持することができました。修了式で子どもたちの確かな成長を感じることができ、改めて子どもたちの頑張りや、先生方、保護者、地域のおかけさまを実感しました。とてもうれしい修了式になりました。

卒業証書授与式 少しずつ参列者が増えて 温かい式になりました

3月24日（金）は、卒業証書授与式でした。3年に及ぶコロナの影響で、今年の卒業生はさまざまな場面で苦労や我慢を強いられましたが、卒業式は、保護者はもちろん、4・5年生の参加と来賓の参列で、久しぶりにたくさんの人に見守られた式になりました。卒業生はマスクの着用もなく、壇上の大人もマスクを外しました。当たり前のことがこんなにもうれしいのだと、感慨深く式場を眺めたほどです。



6年生は、返事、態度、発表を通して、成長した姿をしっかりと会場の全ての



人々に示してくれました。5年生の入場曲演奏や、参列できなかった学年のお祝いメッセージの映像、6年生と4・5年生による呼び掛けと、子どもたちの姿が輝く温かい式でした。

卒業する6年生の門出を祝うとともに、これからのますますの成長と活躍を期待しています。

